

STPシミュレーション分科会会合

- 日時: 2013年11月2日(土) 18:20-19:05
- 場所: C会場
- アジェンダ:
 - 研究会等の開催について
 - STEシミュレーション研究会 & 技法勉強会 合同研究集会の告知(深沢圭一郎)
 - 第8回プラズマ宇宙物理3学会合同セッション(in JpGU2014年大会)の告知(松清修一)
 - 名大スパコン更新・公募情報(梅田隆行)
 - 九大新システムの紹介(深沢圭一郎)
 - HPCI利用研究課題募集(深沢圭一郎)
 - EPSのtechnical reportについて(成行泰裕)
 - 計算科学ロードマップについて
 - 懇親会(20:10-)の案内(寺田直樹)
 - 参考: **土佐電 朝倉19:22**→高知橋19:57

「STEシミュレーション研究会 & 太陽地球惑星系科学(STP)シミュレーション・モデリング技法勉強会 合同研究集会 - 宇宙プラズマ・大気・天体 -」のお知らせ

- 期日: 2013年12月24日(火) ~ 12月27日(金)
- 会場: 九州大学情報基盤研究開発センター(福岡市東区箱崎6-10-1)
- 講演申し込み締め切り: 2013年11月24日(日) Web経由で申し込み
- 懇親会: 12月26日(木) 予定
- 企画、招待講演者等:

GPGPUやXeon Phiに関する講習会

高橋博之氏(国立天文台、特殊相対論的抵抗性輻射磁気流体コード開発)

龍野智哉氏(電気通信大学、AstroGKコード開発)

町田正博氏(九州大学、原始惑星系の多重格子MHDシミュレーション)

町田真美氏(九州大学、降着円盤のグローバルMHDシミュレーション)

三好隆博氏(広島大、高次精度MHDスキームレビュー)

簗島 敬氏(JAMSTEC、高次精度MHDコード開発と実用例)

- 主催: 九州大学 情報基盤研究開発センター、名古屋大学 太陽地球環境研究所、
京都大学 生存圏研究所、千葉大学 ハドロン宇宙国際研究センター
- 共催: SGEPS 太陽地球惑星系科学シミュレーション分科会

第8回3学会合同セッション(SGEPSS担当)

Japan Geoscience Union Meeting 2014

講演申込：2014/1/8～2/3(早期)
2014/2/4～2/12

April			May	
28	29	30	1	2
MON	TUE	WED	THU	FRI

日本地球惑星科学連合

サイトマップ

English

Pacifico YOKOHAMA

サブセッション

1. 波動粒子相互作用, 粒子加速, 相対論的プラズマ
2. 乱流, 輸送, 非線形現象
3. 原子分子過程, ダストプラズマ, 弱電離, プラズマ応用
4. MHD現象, リコネクション, 構造形成
5. 観測・実験の計画・手法, 装置開発, プラズマ計測
6. 星間・惑星間空間, 磁気圏
7. シミュレーション技法, データ解析・可視化

世話人

SGEPSS : 杉山徹(JAMSTEC), 中村匡(福井県立大), 松清修一(九大・代表)

物理学会 : 永岡賢一(NIFS), 横井喜允(東大), 成行泰裕(富山大・代表)

天文学会 : 松元亮治(千葉大), 新田伸也(筑波技術大), 横山央明(東大), 犬塚修一郎(名大・代表)

名古屋大学スパコン更新(2013/10～)

Phase I (2013/10～2015/03)

CX400/CX270 (S2-2) 184ノード

— Ivy Bridge(24コア)・128GB + Xeon Phi /ノード

— 95.4TFlops + MIC(184TFlops)

CX400/CX250 (S2-1) 368ノード

— Ivy Bridge(24コア)・64GB/ノード

— 190.7TFlops

FX10 (S1) 384ノード

— 16コア・32GB/ノード

— 90TFlops

ストレージ

— 実効3PB

フロントエンド

— Ivy Bridge : 24ノード

— 24コア・256GB

Phase II (2015/05～2018/03)

—vSMP (Max 4TBメモリ)

Haswell (S2-1) 384ノード

— 28?コア・128GB/ノード

— 464.6TFlops

FX10後継 (S1) 2000ノード以上

— 1TFlops/ノード・32GB/CPU

— 2.4PFlops以上

ストレージ

— 実効6PB

公募情報

- 名古屋大学太陽地球環境研究所・研究集会
 - 来年度の開催場所を募集中
- 名古屋大学太陽地球環境研究所・計算機利用共同研究
 - ⇒1月中旬締め切り **※例年より早いです！**
 - ※利用料がまだ若干高いので、以下と合わせて応募してください。
- 名古屋大学HPC計算科学連携研究プロジェクト
 - ⇒たぶん2月末~3月初締め切り
- JHPCN ⇒1月初旬締め切り
- HPCI ⇒11/11締め切り

新高性能アプリケーションサーバ

日立 HA8000-tc / HT210



Fig. 1. HA8000-tc

CPUとMICのヘテロ構成

このほかに16TB共有メモリのSR16000/VM1 (POWER7 4.0GHz)がある。

		HA8000-tc / HT210
CPU	Architecture	12 cores Xeon E5 2697
	Frequency	2.7 GHz (259.2 GFlops)
	Cache	L2: 256 KB/core L3: 30 MB/CPU
	Memory Band width	51.2 GB/s /CPU
	B/F	$51.2/259.2=0.20$
Coproc.	Architecture	60cores Xeon Phi 5110P
	Frequency	1.053 GHz (1010.88 GFlops)
	Cache	L2: 30 MB/MIC
	Memory size	8 GB (GDDR5)
	Memory Band width	320 GB/s
	B/F	$320/1010.88=0.31$

新高性能アプリケーションサーバ

日立 HA8000-tc / HT210

		HA8000-tc / HT210
Node	Number of CPUs	2
	Memory size	256 GB
System	Number of nodes	965 (23,160 cores)
	CPU Rmax	500.256 TFlops
	Number of MIC nodes	105 nodes
	MIC Rmax	212.2848 TFlops
	Max Rmax	712.5408 TFlops
	Node comm.	FDR (6.78 GB/s)

利用プランと利用負担金（平成25年11月1日施行予定）

高性能アプリケーションサーバ		
	HA8000-tc	SR16000 VM1
共有 タイプ	4ノード 年額 19,200円	1CPU (8コア) 年額 9,600円
	16ノード 年額 76,800円	8CPU (64コア) 年額 76,800円
	64ノード 年額 307,200円	16CPU (128コア) 年額 153,600円
	128ノード 年額 614,400円	
占有 タイプ	4ノード 年額 160,000円	
	16ノード 年額 640,000円	
	32ノード 年額 1,280,000円	

H26年度HPCIシステム利用募集

- 申請受付締切：平成25年11月11日(月)17時
- 押印済申請書の郵送期限：平成25年11月18日(月)必着
- 利用開始：平成26年4月1日
- 募集対象：
 - 「京」一般利用(一般課題、若手人材育成課題)
 - 「京」を除くHPCI計算資源一般利用
 - HPCI共用ストレージ
 - HPCIシステム構成機関の独自ルールで共通運用される
計算機(地シミュ)
- 利用可能計算機の資源詳細はHPCIポータルなどWebで。

EPSのtechnical reportについて

「EPS誌に関するアナウンス」（2013.7.8付のSGEPSSALL No.859）より

<論文カテゴリ>（赤字強調：成行）

- Full Paper:通常論文（ページ制限無し）
- Letter:速報性・独創性のある短い論文（8ページ以下）
- Frontier Letter: 8ページ以下の優れた論文（無料；原則招待論文）
- **Technical Report**：機器開発・**ソフトウェア技術**・データベース作成など、他誌では扱いにくいもの

⇒詳しくは以下URLからご確認ください：

<http://www.earth-planets-space.com/>

計算科学ロードマップについて



2013.10.29

[計算科学研究機構 運用技術部門が、兵庫県科学賞を受賞。\(兵庫県HPへリンク\)](#)

2013.10.17

[計算科学研究機構 一般公開\(10月19日\) 当日配布パンフレット掲載](#)

2013.10.09

[2013年8月24日: 知る集い・特別版\(東京\)開催報告ページ・資料を公開](#)

2013.10.09

[\(再掲\) 計算科学研究機構 一般公開開催 10月19日\(土\)](#)

2013.10.08

[第4回AICS 国際シンポジウムの参加登録開始\(2013年12月2日~3日 場所: 計算科学研究機構\(袖頁\)\)](#)

2013.10.01

[「計算科学ロードマップ」中間報告書を公開](#)

▶ バックナンバー

「京」の成果



2012年秋から共用を開始した京。成果などの最新情報はこちらから。



戦略5分野

現在、各戦略分野における研究開発等を牽引する機関(戦略機関)を中心に京コンピュータを用いた先進的なシミュレーション研究や人材育成プログラムが行われています。

懇親会の案内

- 日時: 2013年11月2日(土) 20:10-22:10
- 会場: 座屋(いざりや)
〒780-0843 高知市廿代町2-8 廿代ビル1階
(土佐電「高知橋」から徒歩3分)
- 参考: 土佐電 朝倉19:22→高知橋19:57

